

交通事故が多発している箇所や渋滞箇所の解消を目指し、以下のような事業を実施していきます。

一種事業

歩道整備、交差点改良などの事業

一種事業とは、歩道拡幅や右折レーンの設置、エレベーターの新設等の交通安全施設を整備することで、交通環境の改善を図り、安全な交通を確保するものです。

二種事業

道路標識、区画線などの整備

二種事業とは、道路標識や区画線、防護柵等の道路付属物を設置することで、交通環境の改善を図り、安全な交通を確保するものです。

交通安全対策 ~交差点バリアフリー化整備~

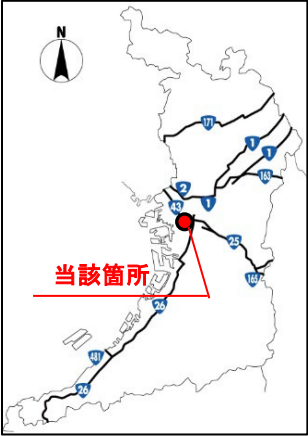
べんてんちょうえきまえ

主な事例

■ 国道43号：弁天町駅前交差点バリアフリー化整備事業（事業中）

弁天町駅前交差点は大阪市のバリアフリー基本構想重点整備地区の特定経路にも位置づけられており、歩行者・自転車交通の多い交差点です。
 既存の横断地下道にエレベーター（4基）を設置することで、高齢者等、誰もが安全・快適に歩行ができる空間を確保します。

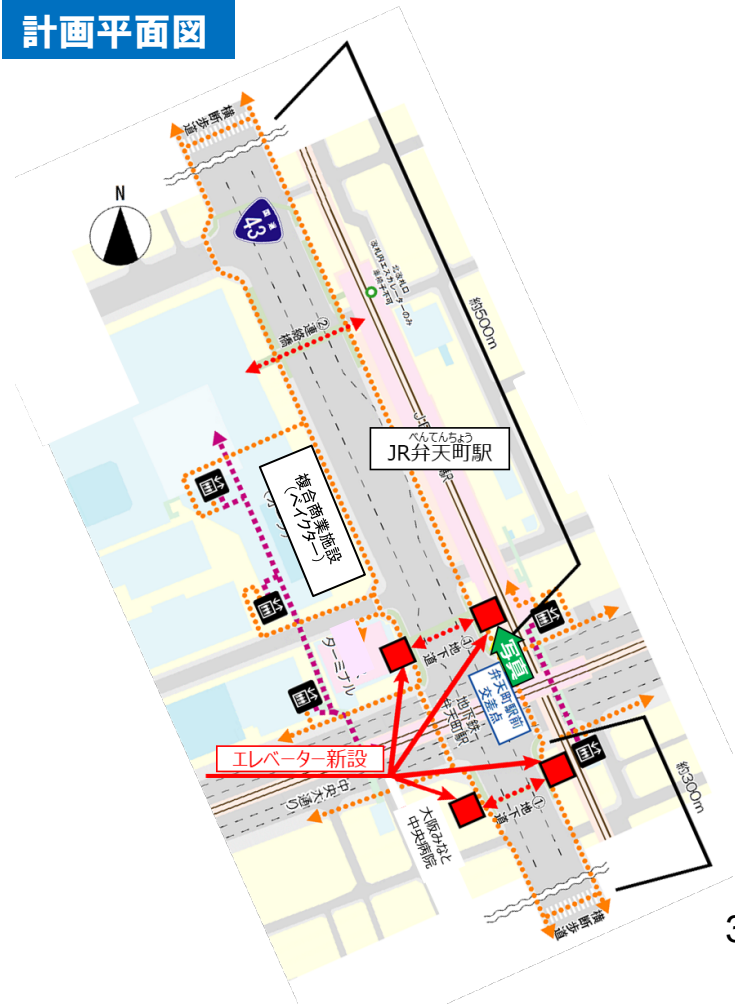
位置図



現況写真



計画平面図



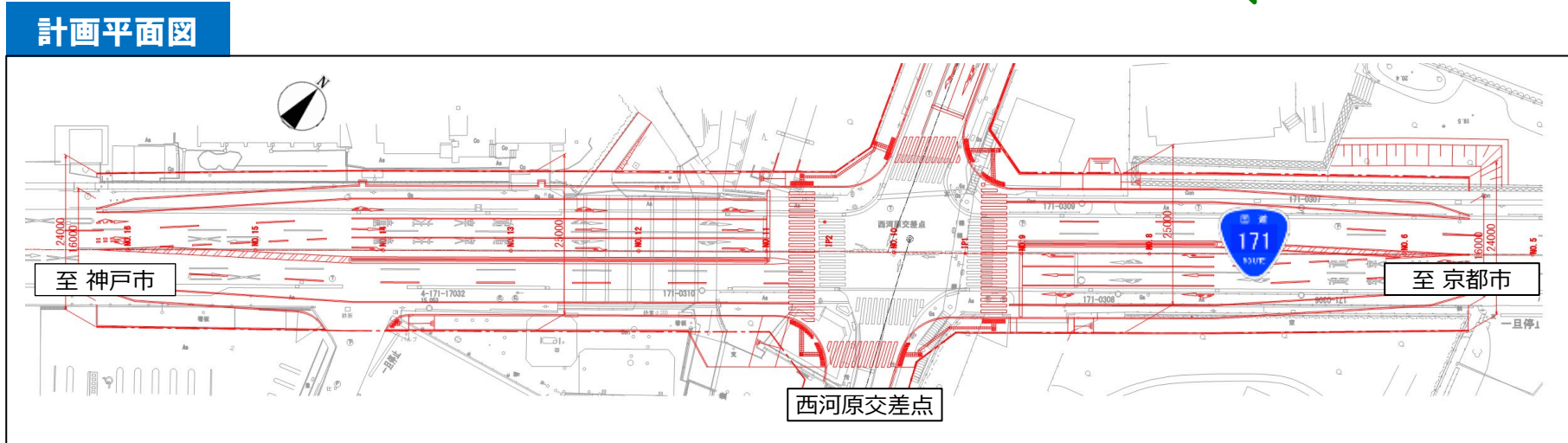
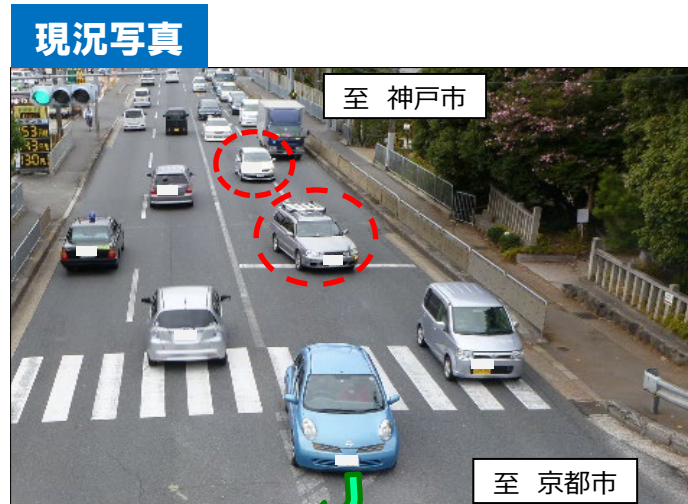
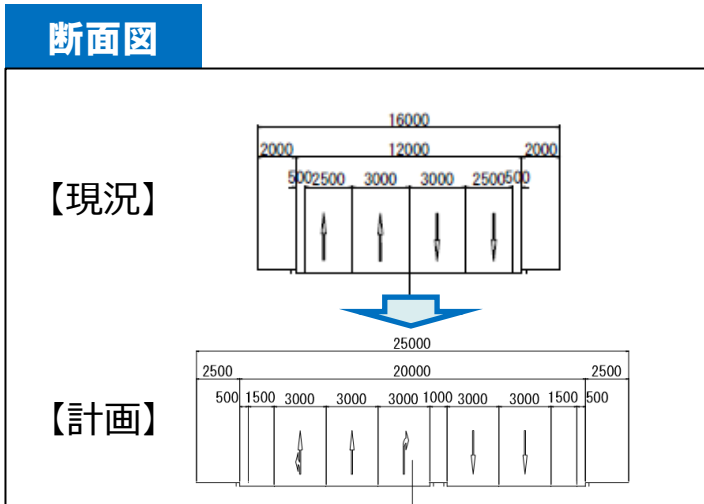
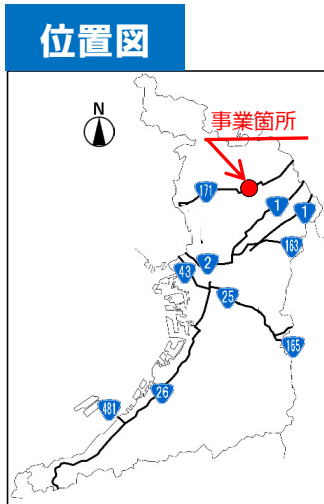
平面図



主な事例

■ 国道171号：西河原交差点改良 (事業中) にしがわら

西河原交差点は、右折レーンがなく右折待ちの車に追突する事故、右折車の渋滞により進路変更する車の接触事故が多発しており、主要渋滞箇所指定されています。本事業は、右折レーン設置及び減速路面標示により、追突事故防止を図ります。



あらきちよう

主な事例

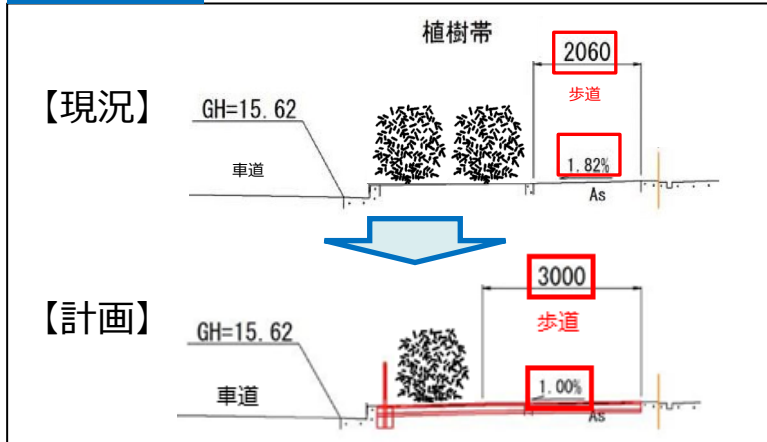
■ 国道26号：荒木町地区歩道整備事業（令和6年新規事業）

岸和田市荒木町地区の国道26号は、交通バリアフリー法における生活関連経路に指定されています。本事業では、道路空間を再編し、歩道を再整備し、安心して安全な歩行空間を確保します。

位置図



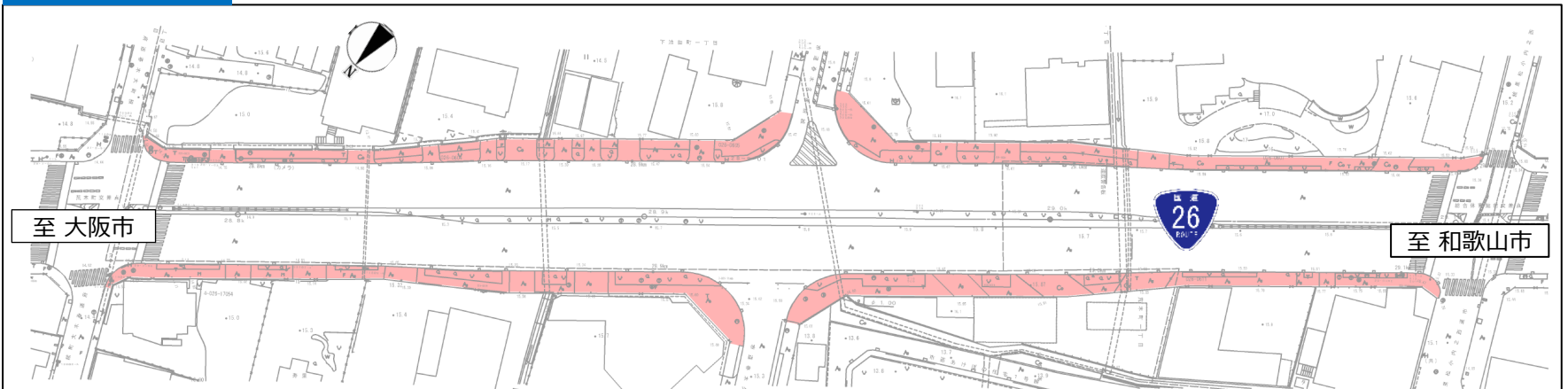
断面図



現況写真



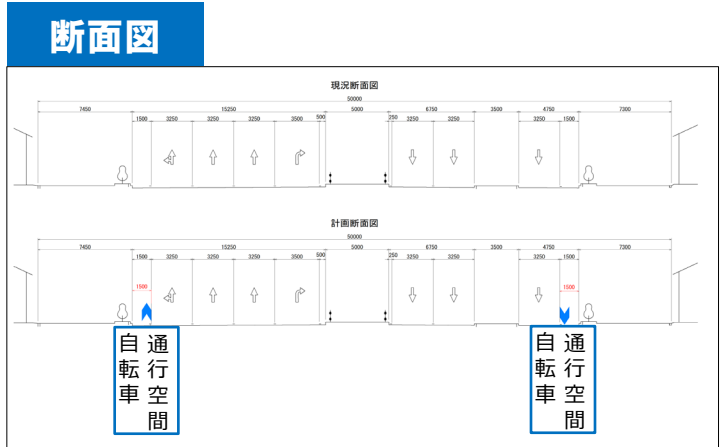
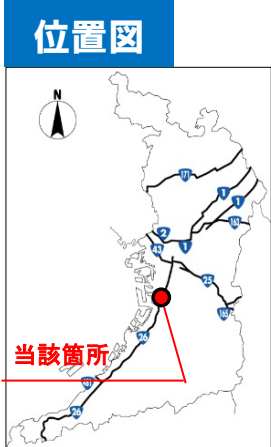
計画平面図



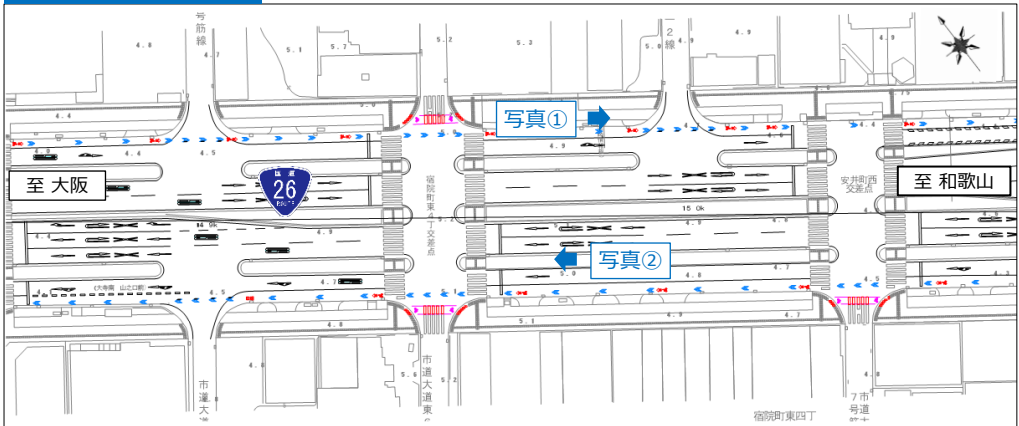
主な事例

■国道26号：自転車通行空間整備（事業中）

国道26号 大阪府堺市（フェニックス通り）において、自転車通行空間を明示するための矢羽根型路面標示の整備を行いました。安全で安心な自転車通行空間を確保するため、順次、自転車通行空間の整備を進めて参ります。



計画平面図



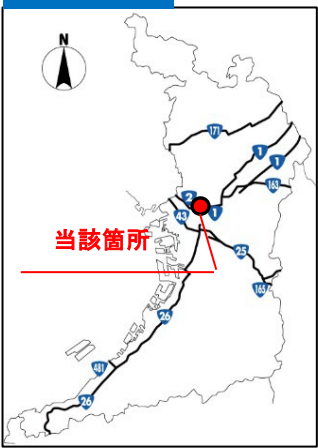
主な事例

■ 国道1号区画線整備事業 (南森町交差点) (実施予定)

みなみもりまち

事故発生件数が多い交差点において、その原因分析を行った上で対策を検討しています。南森町交差点においては、南からの右折レーンを2車→1車へ集約化する等の区画線整備により、速度を抑制し、車両通行の錯綜を防ぎ、事故の減少を図ります。

位置図



現況写真



計画平面図

